# 橋本駅南口交通社会実験の結果について(速報) ~駅へのアクセスが向上し渋滞が大幅に改善~

市では、10月17日(月)から28日(金)の12日間にわたり、橋本駅南口周辺で実施した交通社会実験の中間結果をまとめ、一部の施策について、本格実施へと移行しました。現在、事後調査として交通量調査及びアンケート調査を実施しており、今後その結果を含めた調査データの集計と分析を進め、来年1月下旬までに最終的な結果をまとめる予定です。また、こうした結果を踏まえ地元や関係機関等と協議しながら、駅周辺の改良計画を検討していきます。

### く実験効果>

- ・課題であった渋滞が初日早朝を除き、ほぼ解消!
- ・バスの走行時間が夜の帰宅時間帯では最大20%改善!
- ・駅へのアクセスが向上!
- ・実験区間での交通事故の発生件数はゼロ!
- ・橋本駅南口交差点の右折禁止と自転車レーンは本格実施へ移行!

<実験前>



<実験中>



## 〇駅への自動車交通が減少!

市道橋本駅西口や市道相原高校前通(通称:大山道)の交通量が約1,500台減少し、駅へのアクセスが向上したほか、駅周辺の生活道路への流入も増加せず、周囲への影響も抑えられた。 ※減少した車両が迂回したのか、バスなどに手段転換したかについては今後分析を行う。

# 〇バスの定時性の向上!

「西橋本二丁目~橋本駅南口」間で測定したバスの所要時間は、一日平均約14%(約30秒) 短縮され、最大で18時から終発の時間帯に約20%(約40秒)の時間短縮が見られた。

(実験メニューごとの検証結果は次のとおり)

#### 【自転車レーンの設置】⇒約半数が走行!

自転車レーンを走行する自転車は、実験期間中の平日 午前6時から午前9時までの3時間で589台となっており、全体の約46%が自転車レーンを走行していた。

交通量を進行方向で比較すると、協同病院側が866台、 反対側が419台となり大きな違いが見られた。

現場の状況としては、整然と一列に走行する様子が観測 され、歩道内を走行していた実験前の状況と比較すると 歩行者、自転車ともに通行しやすくなったことは大きな 成果と言える。

なお、自転車レーンは、期間終了後も継続して実施して おり、今後も状況を観測する。



#### 【橋本2丁目交差点の左折禁止】⇒ボトルネック改善!

一部規制を守らない車両による渋滞が発生したものの、実験の効果は大きく、市道橋本駅西口における同交差点をネックとした渋滞の発生はほぼ解消された。滞留長\*も朝のピーク時間帯の駅へ向かう方向で最大80%の減少が確認されるなど、駅へのアクセスの改善効果が見られた。

#### 【橋本駅南口交差点の右折禁止】⇒ボトルネック解消!(神奈川県公安委員会告示で本格実施)

規制により右折車両を原因とした渋滞が解消され、スムーズに流れていた。バスなどの公共交通 の定時性の改善は、この右折禁止が大きく影響していると考えられる。

また、夕方のピーク時間帯で駅へ向かう方向の滞留長が、実験前と比較して約40%減少し、長さも100mを超えることはなくなった。

#### 【バス降車場の設置】→路上停車は激減するも、バス利便性の評価は二分。

橋本駅南口交差点付近に新たに設けた降車場については、駅を直前にし、少しでも早く降りたい利用者からは好意的な意見が多数寄せられている。一方で、JRへの乗り換えにあたり、エスカレーターから遠くなったことに対する意見も寄せられた。

また、同箇所の路上駐停車は減少し、所定の位置で乗降されるようになった。これまで問題となっていた同交差点内での乗降も無くなり、事故の危険性も改善されたと言える。



## 【マイカー乗降場の移設】⇒整然と利用!駅への横断が課題。

実験期間中に設置した新たな一般車及び企業バス乗降場は、乗降位置も守られ適正に利用されていた。

駅前で路上駐停車が出来なくなった車両による乗降場の オーバーフローが心配されたが、回転よく利用され、その ような事態は発生しなかった。

しかしながら、送迎される人の駅前広場周辺の乱横断が 多かったことや、横断歩道の設置等の歩行者動線の確保を 望む意見が寄せられた。



#### 【相原高校前道路の一方通行化】

一方通行化に伴う歩行空間の拡幅により、車道を通る歩行者は減少し適性な利用がされた。

一方で、各種交通規制や駅前広場のレイアウトを変更する など路上駐停車対策を強化した結果、同箇所で乗降を行う 車両が増える結果となった。

#### 【座席指定バスの運行】

マイカー送迎をされている方を対象に、乗車を希望する モニターを募集したものの、申込数が少数であったため、 実験を中止した。



### <補足>

※滞留長…信号が赤から青に変わった瞬間の停止線から最後尾車両までの距離